

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成26年6月5日(2014.6.5)

【公開番号】特開2013-201783(P2013-201783A)  
 【公開日】平成25年10月3日(2013.10.3)  
 【年通号数】公開・登録公報2013-054  
 【出願番号】特願2013-132033(P2013-132033)  
 【国際特許分類】

H 0 4 M 11/06 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 M 11/06

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月18日(2014.4.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザの操作によってユーザ端末からウェブページの閲覧要求を受信した場合に、当該ユーザ端末にウェブページを送信するウェブページ提供部と、

前記ウェブページに記述された選択肢のうち、電話による連絡の選択肢を前記ユーザが選択した場合に、前記ユーザ端末から連絡を要求する旨の情報を受信する連絡受付部と、

前記連絡を要求する旨の情報を受信した場合に、少なくとも前記ユーザが閲覧したウェブページの情報を前記ユーザのアクセス情報とする連絡情報生成部と、

前記アクセス情報に対応する連絡用電話番号を発行する連絡番号発行部と、

前記ユーザの入力操作によって特定される電話番号に基づいて前記ユーザの電話機に発呼し、前記連絡用電話番号を発信者番号として通知する、又は前記ユーザの電話機から前記連絡用電話番号宛てに発信された呼を受ける第一通話制御部と、

前記アクセス情報に対応する連絡先の電話機に対して発呼し、前記第一通話制御部が前記ユーザの電話機との呼で用いた連絡用電話番号又は前記第一通話制御部が前記ユーザの電話機との呼で用いた連絡用電話番号とは別の前記連絡用電話番号を発信者番号として通知する第二通話制御部と、

前記ユーザ端末との呼を介して第一通話制御部で受信した連絡用電話番号宛ての音声データを第二通話制御部から連絡先の電話機へ送信し、連絡先の電話機との呼を介して第二通話制御部で受信した前記連絡用電話番号宛ての音声データを第一通話制御部からユーザ端末へ送信することで、前記ユーザの電話機の呼と前記連絡先の電話機の呼とを接続する接続制御部と、

ネットワークを介して前記連絡先に設けられた端末へ前記アクセス情報を送信するアクセス情報提供部と、

を備えたアクセス管理システム。

【請求項 2】

前記アクセス情報提供部が、電話回線を介して前記連絡先に設けられたファクシミリ端末へ前記アクセス情報を送信する請求項 1 に記載のアクセス管理システム。

【請求項 3】

ユーザの操作によってユーザ端末からウェブページの閲覧要求を受信した場合に、当該ユーザ端末にウェブページを送信するステップと、

前記ウェブページに記述された選択肢のうち、電話による連絡の選択肢を前記ユーザが選択した場合に、前記ユーザ端末からの連絡要求情報を受信するステップと、

前記連絡要求情報を受信した場合に、少なくとも前記ユーザが閲覧したウェブページの情報  
を前記ユーザのアクセス情報とするステップと、

前記アクセス情報に対応する連絡用電話番号を発行するステップと、

前記ユーザの入力操作によって特定される前記ユーザの電話番号に基づいて前記ユーザの電話機に発呼し、前記連絡用電話番号を発信者番号として通知する、又は前記ユーザの電話機から前記連絡用電話番号宛てに発信された呼を受けるステップと、

前記アクセス情報に対応する連絡先の電話機に発呼し、前記ユーザの電話機との呼で用いた連絡用電話番号又は前記ユーザの電話機との呼で用いた連絡用電話番号とは別の前記連絡用電話番号を発信者番号として通知するステップと、

前記ユーザ端末との呼を介して受信した連絡用電話番号宛ての音声データを連絡先の電話機へ送信し、連絡先の電話機との呼を介して受信した前記連絡用電話番号宛ての音声データをユーザ端末へ送信することで、前記ユーザの電話機の呼と前記連絡先の電話機への呼とを接続するステップと、

ネットワークを介して前記連絡先に設けられた端末へ前記アクセス情報を送信するステップと、

をコンピュータが実行するアクセス管理方法。

【請求項 4】

電話回線を介して前記連絡先に設けられたファクシミリ端末へ前記アクセス情報を送信する請求項 3 に記載のアクセス管理方法。